

一般質問 (4)、用語の解説



剪定枝・草・葉を分別収集し、資源化

質問 シティプロモーション、介護保険事業、3館合築について
小林 たつや(自民)

質問 シティプロモーションの一環として、やり過ぎPR動画の作成を進めてはどうか。

答弁 既に動画はある。今後も映像を有効活用する。

意見 批判もあるが、既定の概念を破ってこそものと思う。またシネマ倶楽部の協力や、市民映画祭の監督等の協力を得るべき。

質問 在宅介護に見守りシステムとコミュニケーションをコラボしたロボットの活用を考慮できないか。

答弁 国の介護ロボット開発等加速化事業を28年度から実施、29年度も支援事業等が行われる予定である。本市での介護ロボットの活

子育て支援は子どもの育ちを中心とした考えに立つべきだ

遠藤 源太郎(自民)

質問 真の統合庁舎は人工知能を超える*2045年問題を想定し建設せよ。

答弁 ICTの進展は十分考慮し市民参加で検討する。後継者の育成をはじめ、都市の農家を守る環境づくりは市の責務である。

質問 後継者や担い手の問題は喫緊の課題である。

答弁 農は土づくりが原点だ。剪定枝のチップ化、堆肥化を図り良質の土壌をつくれ。

答弁 29年度も剪定枝の資源化事業を増進する。

質問 ICTの進展は十分考慮し市民参加で検討する。後継者の育成をはじめ、都市の農家を守る環境づくりは市の責務である。

質問 後継者や担い手の問題は喫緊の課題である。

答弁 農は土づくりが原点だ。剪定枝のチップ化、堆肥化を図り良質の土壌をつくれ。

答弁 29年度も剪定枝の資源化事業を増進する。

若者が安心して子育てや働くことができるまちづくりを!

森住 孝明(共産)

質問 現在、西東京市では若い方や子育て世代が増加しており、家賃補助などの支援が必要だ。考えを伺う。

答弁 生活困窮者自立支援制度に基づいて、住宅確保給付金事業など支援を行っている。若年層や子育て世代の支援は、調査研究する。

質問 生活困窮者自立支援制度の就労支援について、これまでの取り組みを伺う。

答弁 生活サポート相談窓口において、相談者の状況に応じた自立支援、就労支援を行っている。30年度に制度の見直しがあることから国の動向を注視する。

質問 盲導犬利用者への補助について伺う。

質問 現在、西東京市では若い方や子育て世代が増加しており、家賃補助などの支援が必要だ。考えを伺う。

答弁 生活困窮者自立支援制度に基づいて、住宅確保給付金事業など支援を行っている。若年層や子育て世代の支援は、調査研究する。

質問 生活困窮者自立支援制度の就労支援について、これまでの取り組みを伺う。

答弁 生活サポート相談窓口において、相談者の状況に応じた自立支援、就労支援を行っている。30年度に制度の見直しがあることから国の動向を注視する。

質問 盲導犬利用者への補助について伺う。

高齢者福祉の充実に責任を持つ市政運営を求める

保谷 清子(共産)

高齢者福祉について

質問 ナガミヒナゲシの繁茂がこしは特に目立った。

答弁 ナガミヒナゲシは根から他の植物を攻撃する成分を出すようだ。注視する。

質問 公園行政では、公衆トイレの是非をはじめ、市民間で相反する意見が出る。

答弁 市民と行政が十分話し合うことで理解を得る。

質問 30年度から新学習指導要領が実施される。とりわけ低学年では幼保との連携が重要になるのでは。

答弁 子どもたちは、幼保で遊びを通して育まれてきたことを踏まえ、小学校低学年の教育活動は生活科を中心に教科横断的な指導を工夫していきたい。

意見 子育て支援は子どもの育ちを中心とした考えに立ち、心身ともに豊かに成長できる施策を求む。

質問 29年度の介護保険法改正で、利用料負担増、特別養護老人ホーム入所者制限等の改善が行われた。第7期介護保険事業計画に向けて、これらの検証は行っているのか。

答弁 介護保険運営協議会等で検証していく。

質問 介護従事者不足が深刻だ。介護職員初任者研修の実施状況は。

答弁 5名の方が研修を修了した。

意見 5名とは少ない。年2回実施、費用負担を補助する等を求める。

質問 傾聴ボランティアの要請が増えているが、ボランティアが不足している。養成講習会の実施状況は。

答弁 29年度に養成講習会を開催する予定だ。

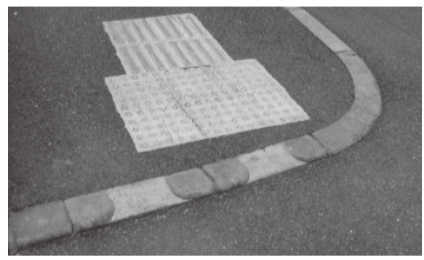
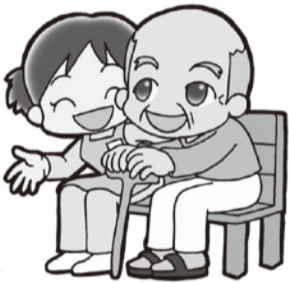
意見 毎年実施を求める。

質問 教育行政について

質問 検討している小中一貫教育について、メリット・課題を伺う。

答弁 メリットは、中学進学に不安を抱く児童の減少や学力向上などの効果を文部科学省は述べている。課題は、通学区域が複雑化していることだ。教育の資質向上の観点で検討を進める。

意見 資質の向上であれば、小中一貫教育ではなく、全ての学年で35人学級を実現するほうが効果がある。



車いすの車輪幅分の段差をなくしバリアフリー化

就学援助拡充、ひとり親家庭対策 貧困から子どもたちを守れ!

藤岡 智明(共産)

質問 多摩26市では、30年度小・中学校の新入学生を対象とした就学援助入学準備金の前倒し支給が継続と決定している。本市でも決断すべきではないか。

答弁 課題として、実施初年度に次年度の経費が重なり一時的に財政負担が生じること、周知方法、システム改修等がある。今後、解決に向けた検討を進める。

質問 ひとり親家庭の実態調査結果から見えてくる課題と今後の対策を問う。

答弁 子どもの居場所、学習支援事業の検討、施策の認知に課題がある。学習支援事業については、小・中学生対象の新たな事業を関

質問 多摩26市では、30年度小・中学校の新入学生を対象とした就学援助入学準備金の前倒し支給が継続と決定している。本市でも決断すべきではないか。

答弁 課題として、実施初年度に次年度の経費が重なり一時的に財政負担が生じること、周知方法、システム改修等がある。今後、解決に向けた検討を進める。

質問 ひとり親家庭の実態調査結果から見えてくる課題と今後の対策を問う。

答弁 子どもの居場所、学習支援事業の検討、施策の認知に課題がある。学習支援事業については、小・中学生対象の新たな事業を関

用語の解説



おいを取る機械。

*2045年問題

西暦2045年にコンピュータの能力が人類を越えるという予測があり、それによって起こるさまざまな問題。

*傾聴ボランティア
話を聞くことで、相手の心のケアをする活動。

*住所地特例
高齢者や障害者が住所地以外の区市町村にある介護保険施設等に入る場合、それまで住んでいた区市町村が引き続き保険者として費用を負担する例措置。

*健康イコボス・ケアボス

職員がワークライフバランスを実現し、職員の健康の保持・増進を図るとともに、良好な職場環境づくりを担う上司。

*書籍消毒機
紫外線を使って書籍を殺菌消毒し、本に風を当てて、挟まったごみやに

元気な状態と介護が必要な状態の中間地点で、年を重ねて心身の活力(筋力、認知機能、社会)のつながりなどが低下した状態。